

京都府地域包括・在宅介護支援センター協議会
令和2年度 第1回研修会（オンライン開催） 開催要綱

○主旨：高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、各センターが地域包括ケアシステムの構築及び充実・深化のための取組を進められています。

そのような中、本年度においては、新型コロナウイルスの影響により、各種取り組み及び日々の業務において、様々な影響や地域からの不安の声が多数寄せられたことかと思われまます。

本研修では実際に新型コロナウイルスへの対応を行った地域包括支援センターの実践報告を共有することで、今後の各センターにおける新型コロナウイルスへの対応の参考とすることを目的に開催します。

○主催：京都府地域包括・在宅介護支援センター協議会

○期日：令和3年2月1日（月） 10時00分～12時00分（9時30分より入室開始）

○開催形態：Zoomにて開催

参加 URL 及び当日資料については研修会前日までにご指定いただいたメールアドレス宛に送付します。

○対象：京都府地域包括・在宅介護支援センター協議会会員センター職員

○申込方法：Google フォーム (<https://forms.gle/3h1gYRGWfyRBDRpo8>) より、
1月25日（月）までに申込みいただきますようお願いいたします。

○個人情報の取り扱いについて

申込時に記載された個人情報は、当研修の適正かつ円滑な実施の目的のみに利用させていただきます。

なお、参加者名簿に氏名、所属、役職名を記載いたします。

また、本研修会では、欠席センターの研修機会の保障として、レコーディングを行い、希望センターに対して、データ提供を行いますので、ご了承ください。

○プログラム

9 : 30～10 : 00	Zoom 入室開始
10 : 00～10 : 10	開会挨拶・オリエンテーション
10 : 10～10 : 50 内、質疑応答 10 分	(実践報告) 新型コロナウイルスへの対応の実態について 報告者：千葉県船橋市三山・田喜野井地域包括支援センター センター長 助川 未枝保 氏
10 : 50～11 : 40	(情報交換会・グループワーク) 新型コロナウイルスに対する各センターの取組みについて ○ブレイクアウトルーム機能を活用し、複数のグループに分かれ、上記テーマについての各会員センターの取組み内容について情報交換を実施します。 ○各グループにおいて共有した内容を御報告いただきますので、各グループ内で報告者及び記録者を決めてください。
11 : 40～12 : 00	(全体共有) 各グループで共有した取組みについて、各グループの代表者の方から御報告いただき、全体で共有します。
12 : 00	閉会